

別添様式2

産地生産基盤パワーアップ事業評価書

拠点事業者:株式会社アドバンス

事業	成果目標の達成率※	総合所見
R2年度補正 産地生産基盤パワーアップ事業 (整備事業)	114%	成果目標達成につき、改善指導なし。 成果目標:総出荷額に占める業務用出荷量の割合の増加(目標66.1ポイント増) 現状値(令和2年度):出荷量273,600kg(33.9%) 目標値(令和6年度):出荷量807,810kg(100%) 実績値(令和6年度):出荷量882,168kg(109.2%)
	128.2%	成果目標達成につき、改善指導なし。 成果目標:全出荷量に占める契約取引の割合の増加(目標73.4ポイント増) 現状値(令和2年度):0kg/273,600kg(0%) 目標値(令和6年度):593,010kg/807,810kg(73.4%) 実績値(令和6年度):830,129kg/882,168kg(94.1%)

産地生産基盤パワーアップ事業評価書

拠点事業者: 株式会社姫路生花卸売市場

事業	成果目標の達成率※	総合所見
R2年度補正 産地生産基盤パワーアップ事業 (推進事業)	101%	<p>成果目標達成につき、改善指導なし。</p> <p>成果目標: 生産から流通・消費段階に至るまでの廃棄ロス率の5%以上の削減 基準値(令和元年度): 出荷本数4,495,000本、廃棄数量651,950本(14.5%) 目標値: 出荷本数9,000,000本、廃棄数量450,000本(5%) 実績値(令和6年度): 出荷本数7,401,395本廃棄数量365,465本(4.9%)</p>
R2年度補正 産地生産基盤パワーアップ事業 (整備事業)	5%	<p>成果目標の達成率は90%未満であり、目標を達成していない。目標が達成されるまでの間、継続的な指導が必要であり、改善措置を依頼する。</p> <p>成果目標: 輸出による販路拡大に係る出荷額の割合を1ポイント以上増加(目標4.6ポイント増) 基準値(令和元年度): 総取扱高1,373,119千円、輸出額6,127千円(0.4%) 目標値: 総取扱高1,400,840千円、輸出額70,042千円(5.0%) 実績値(令和6年度): 総取扱高2,029,086千円、輸出額12,712千円(0.6%)</p>
	100%	<p>成果目標達成につき、改善指導なし。</p> <p>成果目標: 全出荷量に占める契約取引の割合の増加 基準値(令和元年度): 総数量7,955,930本、取扱数量277,062本(3.5%) 目標値: 総数量7,955,980本、取扱数量1,000,000本(12.6%) 実績値(令和6年度): 総数量8,404,458本、取扱数量1,062,577本(12.6%)</p>

別添様式4

成果目標の達成率が90%未満の拠点事業者

拠点事業者 株式会社姫路生花卸売市場

事業内容	補助対象 取組	成果目標の具体的 な内容	現状値 (R2年5月時点のR 元年度実績)	目標値 (令和6年)	事業実施後(目標年 度)	目標 達成 状況	改善目標 年度	(参考) 改善指導の判断理由
					実績値			
R2年度補正 産地生産基盤 パワーアップ 事業 (整備事業)	集出荷貯 蔵施設の 整備	輸出による販路拡大 に係る出荷額の割 合を1ポイント以上増 加(目標4.6ポイント 増)	(R元年) 総取扱高 1,373,119千円 輸出額 6,127千円(0.4%)	総取扱高 1,400,840 千円 輸出額 70,042千円 (5.0%)	総取扱高 2,029,086千円 輸出額 12,712千円(0.6%)	未達成 5%	R9	達成率が5%と低調であること、改善策については現状を踏まえた 観点からも検討すべきであるため、市場耐性と輸送耐性を兼ね 備えた品目のシフト、輸送先国の選定について指導を行う必要が ある。

(注)1. 価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。